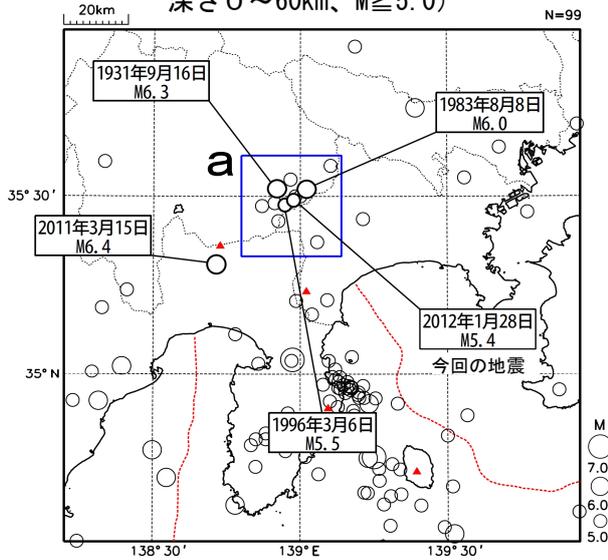


1月28日 山梨県東部・富士五湖の地震（過去の活動）

震央分布図（1930年～2012年1月31日、
深さ0～60km、 $M \geq 5.0$ ）

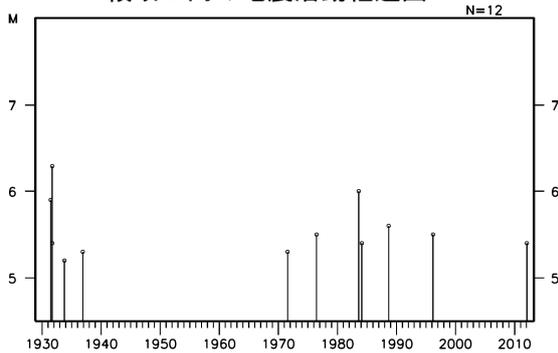


1930年以降の地震活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域 a) では M6.0 以上の地震が2回発生したほか、M5.0 以上の地震も時々発生している。

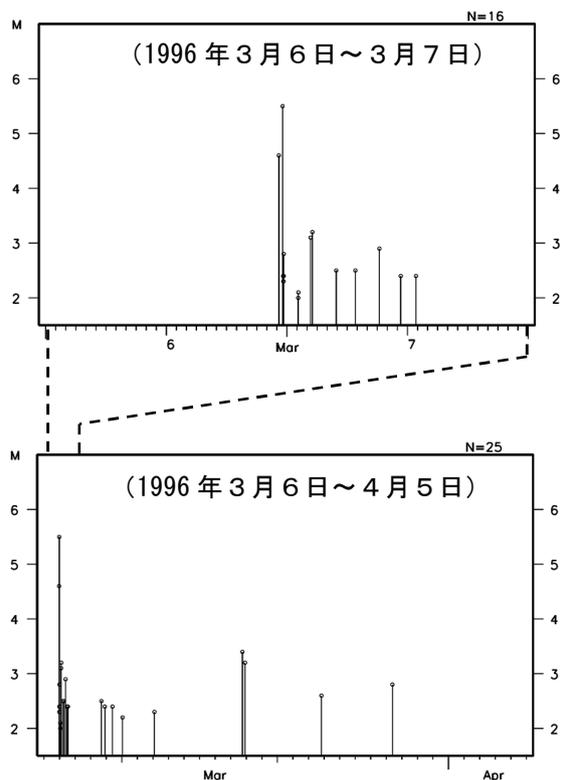
1983年8月8日の M6.0 の地震では、東京都から静岡県にかけて最大震度4を観測した地点があったほか、東北地方から近畿地方にかけて震度3から1を観測した。また、この地震により丹沢山地で落石があり、死者1人、負傷者8人の被害があったほか、山梨・神奈川・東京・静岡の各都県で負傷者合計33人、家屋全半壊2棟などの被害が生じた (理科年表による)。

また、この地域 (領域 a) で前回発生した M5.0 以上の地震は、1996年3月6日23時35分に深さ20kmで発生した M5.5 の地震 (最大震度5) である。この地震の発震機構は、西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型であった。また、この地震が発生する23分前の23時12分に深さ19kmで M4.6 の地震 (最大震度4) が発生していた。この地震では、本震が発生した日から10日間で震度1以上を観測した余震が11回発生した (震度2: 4回、震度1: 7回)。

領域 a 内の地震活動経過図



領域 b 内の地震活動経過図



震央分布図（1996年3月6日～1996年4月5日、
深さ0～35km、 $M \geq 2.0$ ）

